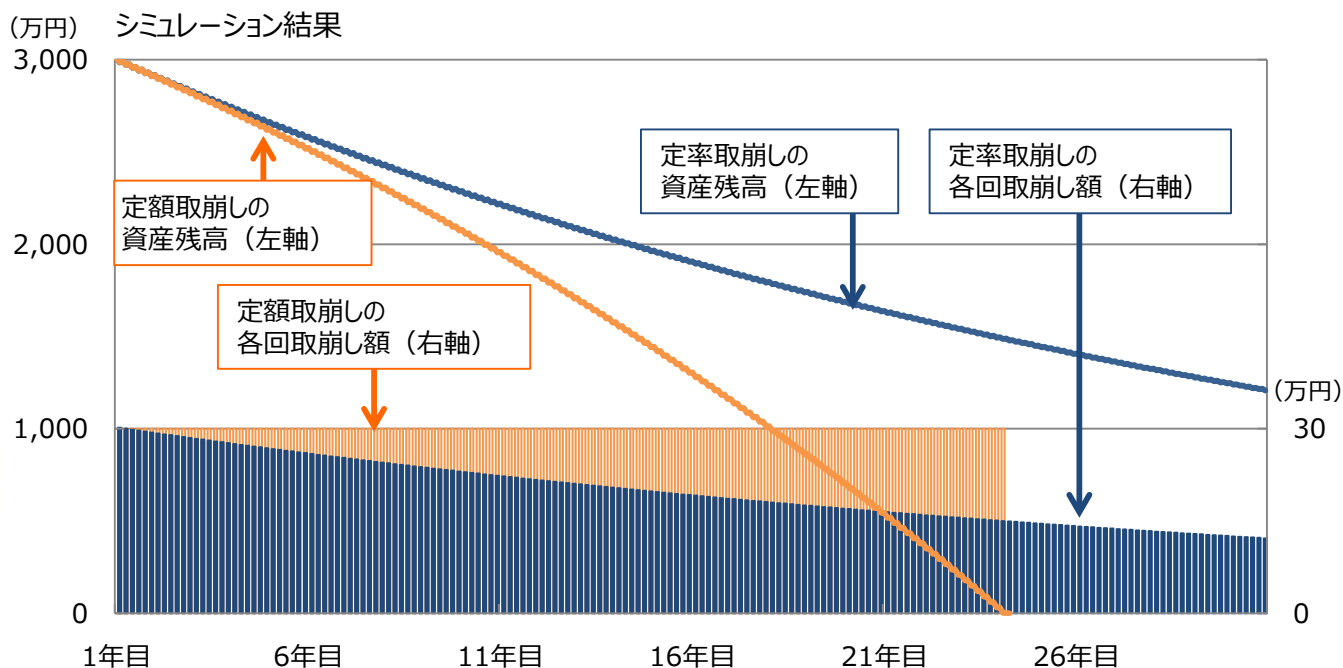


Q 資産を定率で取崩すことには どんなメリットがあるの？

A 定額で取崩し続けるのに比べて、資産の減少を抑えることができるため、資産を長持ちさせる効果が期待できます。

シミュレーションで確認してみましょう。前提条件は以下のとおりです。

- ① スタート時の資産額：3,000万円
- ② 年率3%で運用して、2ヵ月ごとに1%ずつ取崩し（年6%）
- ③ 定額で取崩す額は、定率（②）の初回取崩し額（30万円）を継続



30年経過後
の結果

定率取崩し	
取崩回数	180回
平均取崩額	20万円
①取崩額累計	3,572万円
②資産残高	1,207万円
①+②	4,779万円

定額取崩し	
取崩回数	140回
毎回の取崩額	30万円
①取崩額累計	4,172万円
②資産残高※	0円
①+②	4,172万円

※ 24年目の途中で資産が枯渇します。

（注）上記は一定の前提条件に基づきシミュレーションを行ったものであり、実際の投資成果ではありません。
また、将来の成果を示唆あるいは保証するものではありません。

一定期間経過時点での比較

定率取崩し

	5年経過時点	10年経過時点	15年経過時点	20年経過時点	25年経過時点
取崩額累計	841万円	1,564万円	2,185万円	2,719万円	3,178万円
資産残高	2,578万円	2,215万円	1,903万円	1,635万円	1,405万円

定額取崩し

	5年経過時点	10年経過時点	15年経過時点	20年経過時点	25年経過時点
取崩額累計	900万円	1,800万円	2,700万円	3,600万円	4,172万円
資産残高	2,516万円	1,955万円	1,302万円	544万円	0円

運用収益より取崩額が大きければ残高は減っていきませんが、定率取崩しであれば、残高に応じて取崩額も減るため、運用成果にかかわらず一定額を取崩し続けるよりも、資産を長持ちさせる効果が期待できます。

(注) 上記は一定の前提条件に基づきシミュレーションを行ったものであり、実際の投資成果ではありません。
また、将来の成果を示唆あるいは保証するものでもありません。

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績および将来の予想であり、今後の市場環境を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。